

第14回
Library+

豆本を作ろう！

岩手医科大学附属図書館



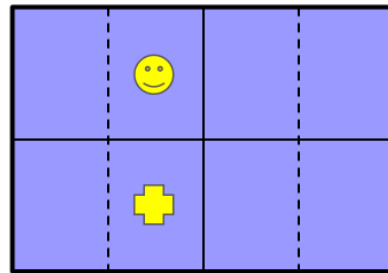
用意するもの

- 紙(長方形)
- はさみ

①長方形の紙を用意します

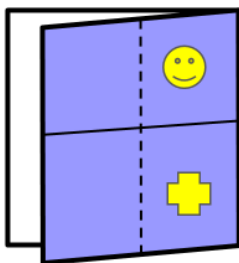


②図のように折り目を付けます。

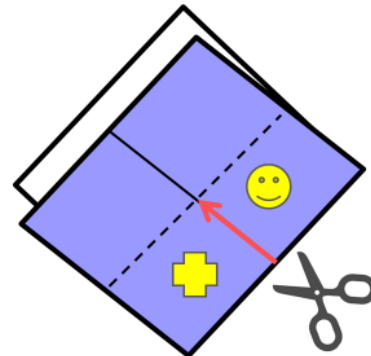


—— 山折り - - - - 谷折り

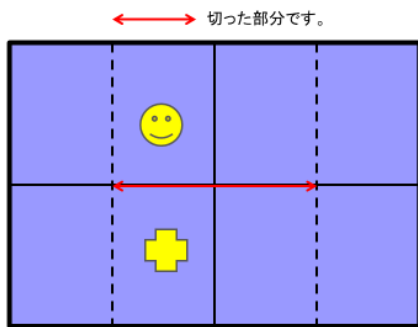
③縦を半分に折ります。



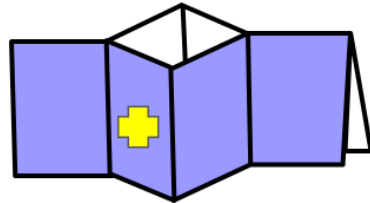
④半分に折ったまま、😊➕マークの間を、ハサミで切ります。



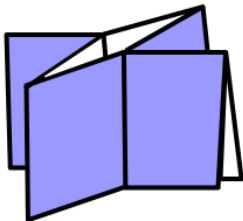
⑤ 半分に折った紙を開きます。



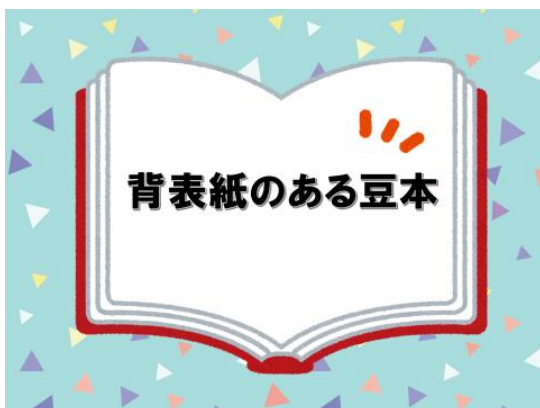
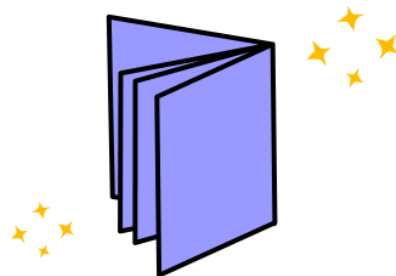
⑥ 横の折り目にそってたたみ、中心に向かってつぶすようにおきます。



⑦ 中心に向かって折りたたみます。



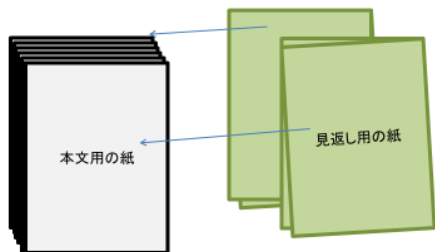
⑧ しっかりと折り目を付けて完成です。



用意するもの

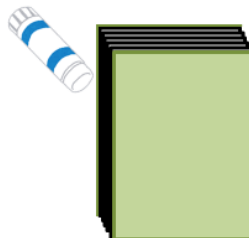
- 本文用の紙 32枚(適当に)
- 表紙カバー用の紙 1枚
- 見返し用の紙 2枚(本文用の紙の2倍の大きさのもの)
- 表紙用厚紙 パーツ3つ
- クリップ(2つ)
- のり

①見返し用の紙を2つ折りにし、
本文用の紙と貼り合わせます。

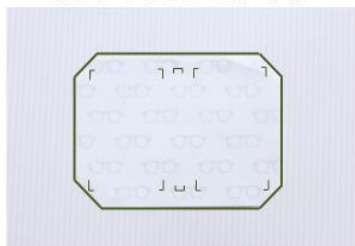


見返し用の紙は、本文用の紙の最初と最後に貼ります。

②①で貼り合わせた紙の背の部分を
糊付けし、冊子にします。



③表紙カバー用の紙に、本体、背表紙
紙の印を付けます。



本体と背表紙の間に、溝の分の余白を作ります。

④表紙の印をつけた部分に、用意した
厚紙を貼りつけ、折り込みます。



⑤写真のように表紙に三角形が
できるように折り目をつけましょう。



⑥表紙と本体をくっ付けます。
表紙中央の細い厚紙の両脇に
のりを付けましょう。



- ⑦本体を貼りつけて、表紙裏に見返しを貼り、形を整えれば出来上がり。



★材料（本文用紙・表紙カバー用紙・見返し用紙・表紙用厚紙）の切り方★

- ①本文になる紙を好きな大きさ、好きな枚数でカットします。(A)
- ②厚紙の上に(A)を1枚置き、(A)より少し大きめに型どりにしてカットします。
それを2枚つくります。(B)→これが表紙と裏表紙の部分の厚紙になります。
- ③(A)と見返しを貼り合わせた後、背になる方の長辺をのりづけして本文を完成させます。
- ④厚紙の上に③の背を下にして置き、型どりにしてカットします。(C)この時、縦の長さは(B)に合わせます。→これが背の部分の厚紙になります。
- ⑤表紙カバーになる紙を、柄がある方を裏側にして置き、その上に左から(B)、(C)、(B)の順で横に並べて置きます。この時、(B)と(C)の間は(C)の太さくらいの間隔をあけます。
- ⑥置いたらマスキングテープなどで厚紙を軽く固定して、鉛筆で厚紙の周囲に線をつけます。
- ⑦そのまま3枚の厚紙を囲むように、1センチほどの間隔をあけて鉛筆で四角を書き、カットします。
- ⑧四角の角を少しだけ斜めにカットします。

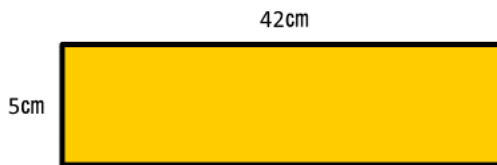


用意するもの

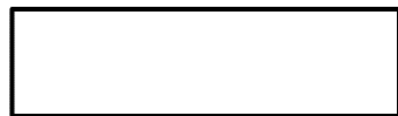
• 長方形の紙

(サイズは自由ですが、横に長いほどページ数の多い豆本になります。)

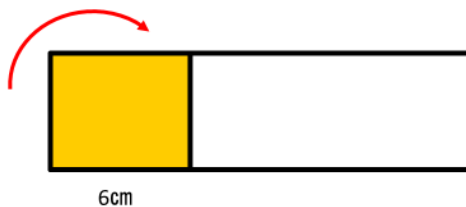
- ①幅42センチ(A3サイズ使用)、縦5センチに切った長方形の紙の場合。



- ②色や柄のある面を裏返します。



- ③左端を約6センチ折ります。

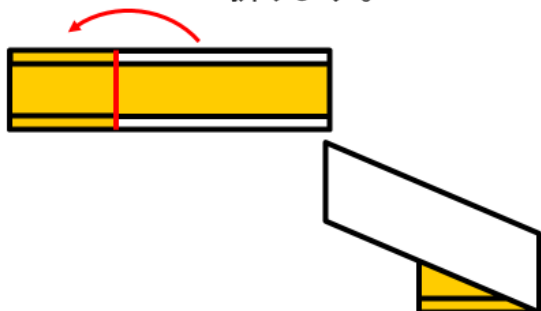


- ④裏返し、上下を少し折り返します。

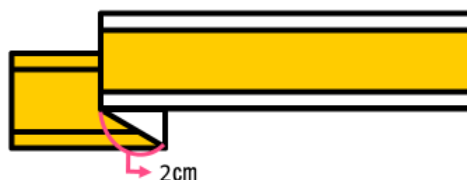


その他のサイズの場合、作りたい本の表紙の幅の倍の長さを折ります。

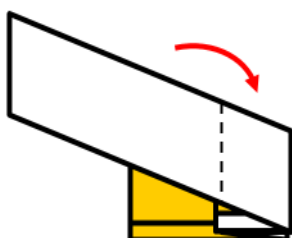
⑤図の赤線の部分に沿って左側に折ります。



⑥約2センチのところで右に折り返します。



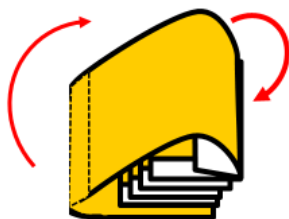
⑦右端に沿って今度は左側に折ります。同じ手順で繰り返し折っていきます。



⑧最後の端の部分は左手に来ます。



⑨表紙の部分を、本文にかぶせます。



⑩背に厚みを付けたら完成です。

